大阪パークビジョンの取組状況について

重視すべき視点：きぞんストックの有効活用、公園緑地の、多様な使い方の提供、質の高い都市空間の形成

重視すべき視点を踏まえ、府市連携の強化による取組方針

まる１：既設公園緑地の官民連携、（知識・ノウハウの連携）

→府市が、これまで蓄積してきた、技術的ノウハウと、民間活力導入ノウハウを、連携させ、公園緑地の整備・管理運営に最大限活用し、緑の環境を、活かした様々な施設の導入や、イベントの実施などにより、その収益等を、還元しながら、安全・安心な公園緑地の、更なる魅力向上につなげていく

まる２：公園緑地間・周辺施設等との連携強化、（イベント情報発信などの、ソフト連携）

→府域の多様な公園緑地の、連携を強化するとともに、公園緑地にかかわる、各種活動団体・企業などとの、プラットフォームの、設置などにより、相互に協力した、情報発信や、イベントなどを実施し、生活の質を高める、楽しみ方の、選択肢を広げていく

まる３：まちづくりと一体となった、新たな公園緑地整備、（一体整備などのハード連携）

→都市や地域の顔となる、公園緑地において、質の高い空間の維持・ 創出を促し、まちづくりの中での、効果的な活用や、景観形成の観点をもって、まちの活性化や、魅力向上に資する、公園緑地整備を推進する

令和５年度の取組状況

取組方針１：既設公園緑地の、官民連携

令和５年度の取組の、総括と、主な取組状況

様々な民活の取組を府市で共有し、既設公園緑地における、新たな施設整備や、公募開始するなど、指定管理者制度を含めた、管理運営などに、そのノウハウを活かし、公園の魅力向上に取り組みました

取り組み状況１

服部緑地、浜寺公園、にしきのはま公園において、民間活用によるカフェ、遊具などの新たな施設を順次、オープンしました

図：服部緑地のカフェ、浜でら公園のテント膜遊具、にしきのはま、公園の、スケートボードの写真

取り組み状況２

きゅうほうじ緑地のプール再整備に加え、公園全体の管理運営を一体とした、ＰＦＩ事業者の公募を、府営公園で初めて実施しました

図：きゅうほうじ緑地の現況プールの写真

取り組み状況３

大阪府の後方支援活動拠点となるきゅうほうじ緑地での防災訓練や、大阪市の防災公園がいく整備事業（うめきた公園）を現地視察し、互いのノウハウを共有しました

図：きゅうほうじ緑地での自衛隊との、防災訓練、うめきた公園、現場視察の写真

取組方針２：公園緑地間や、周辺施設等との、連携強化

令和５年度の取組の総括と、主な取組状況

都市公園制度制定１５０周年記念事業や、府市の公園の回遊性を高める、新たなプロジェクトを実施し、より多くの人に公園の魅力を伝えるとともに、市町村と連携した府内全域でのブロック会議の実施により、民活や、管理運営のノウハウの共有を図りました

取り組み状況１

１５０周年を迎えた住吉公園と浜寺公園において、大阪市、堺市及び高石市と連携し、都市公園制度制定１５０周年記念フォーラムやイベントなどを開催し、公園の歴史や魅力を、幅広く周知しました

図：住吉公園、歴史フォーラム、浜寺公園、１５０年のあゆみフォーラム、都市公園制度制定１５０周年記念、おおさか都市緑化フェアの案内チラシ、イベント開催時の写真

取り組み状況２

府営公園と大阪市の大規模公園を対象とし、公園回遊や魅力発信を目的とした、スタンプラリーやフォトコンテストなど、対外的に発信してもらうイベントを、府市連携して、初めて実施しました

図：スタンプ、みっけラリー、みっけフォトコンテストの案内チラシ

取り組み状況３

府市及び堺市も参加する、市町村意見交換会を府内４ブロックで開催しました

図：市町村意見交換会（ブロック会議）の写真

取組方針３：まちづくりと、一体となった、新たな公園緑地整備

令和５年度の、取組の総括と、主な取組状況

魅力あるまちづくりの拠点となる公園緑地整備を、着実に推進しました

取り組み状況１

新たな、まちの中心となる、うめきた公園の、２０２４年夏の、先行まちびらきに向けた、着実な推進を図りました

図：うめきた公園の、完成予想のイメージパース、施工状況の写真

取り組み状況２

２０２５大阪・関西万博に向けた、なにわの宮跡公園（北部ブロック）整備の着実な推進を図りました

図：Ｐ－ＰＦＩ制度による、なにわの宮跡公園の、整備・活用の、北部ブロックのイメージパース

ただし、提案段階のものであり、今後の協議により、変更となる場合があります。

取り組み状況３

りんくう公園中地区、における、新たな民間活用（Ｐ-ＰＦＩ事業）の公募を実施しました。

図：りんくう公園全体図の、イメージ写真